

～水の都大垣を訪ねて～

奥の細道むすびの地

2014年3月30日(日)



2012年春オープンしたばかりの奥の細道むすびの地記念館まで水路を舟で下るという予定でしたが、前夜からの雨で増水し、舟下りは中止となってしまいました。残念！

↓増水した水路。でも桜はきれいに咲いています。



JR大垣駅から水路に沿って、こぶしの花や桜を見ながら、むすびの地記念館まで皆で歩きました。記念館では、3D映像や展示で学習したり、お土産を買ったりしてあっという間に2時間が経ってしまいました。その後、ボランティアガイド大鹿さんにむすびの地近辺の案内をお願いし、散策。



むすびの地に立つ、芭蕉と木因の像。木因は舟問屋で、記念館もその跡地に建てられているということです。

蛤のふたみにわかれ行秋ぞ



住吉燈台と船町港跡を見学し、句碑の解説を聴きながら、四季の広場近くの玉子屋本店へ。



湯豆腐・こんにやくなどヘルシーでおいしい食事でした。窓からきれいな景色が眺められたのが良かったです。



昼食後は雨が上がり、桜はますます美しく開花。

さらに歩いて郷土館、大垣城、守屋多々志美術館など、見学してまわり、名水を味わったあとは、買い物を楽しみながら駅に向かいました。



郷土館の庭のしだれ桜はみごとでした。



大垣城は関ヶ原の戦いで石田三成が本陣を置いた城です。解説ビデオが斬新で面白かったです。

企画展 春の夢 花の夢



優しい絵を楽しみました



←この升が**通行手形**。これをもって歩くと、様々なおもてなしが受けられます。
(知りませんでした、全国の升の8割は大垣産なんだそうです。)

おもてなしでいただいた金蝶饅頭。→
桜湯とよく合いました。



みなさまのご協力、天候に恵まれなかったにも関わらず、楽しく充実した時が過ごせました。大垣はなかなか素敵な町だと思います。これに懲りずに、ぜひまたいらっしゃって青葉の季節のたらい船、紅葉の季節の舟下りなどもお楽しみください。

※よろしければ、国語塾桜の11/15~16の東北旅行(松島・平泉)もご検討ください。(近藤)